



公益財団法人 松濤学舎
佐賀育英会

令和8年度 学舎通信

For your SHOTO Vol.10

文責 舎監 下村昌弘

令和8年8月15日発行



松濤学舎 HP

キャリア考 ―自分壊しと自分づくりの夏休み―

2003年、法政大学に日本で初めてキャリアデザイン学部ができ、その推薦入試を受ける生徒さんの指導をする時にとても困ったのをよく覚えています。なんなんだ？ キャリアデザインって？

「キャリア」という言葉は2000年の初頭を境に大きくその意味を変えてきました。

戦後から昭和の時代は所謂“キャリア官僚”のように選抜されたエリートを意味していました。90年代から2000年代は“職歴・経歴(仕事の経験やスキルの積み重ね)”を示すようになりました。そして今では“働くこと・人生そのもの”を指し、〈キャリア=人生のストーリー〉という考え方です。

少子高齢化・人口減少社会にあって、長い期間働いてもらう必要があったり、社会の変化が激しく、10年から20年で新しいスキルを身につける必要があったりと、働き方も年々変化しています。

終身雇用が標準だった時代、新卒で就職した会社は生涯のキャリアや収入を大きく左右しました。しかし今や転職が一般的。その意味で最初に入る会社の重要性は相対的に低下したと言えるかもしれません。特定の会社に依存しすぎず、生涯専門性を磨き続ける意識が必要なのです。

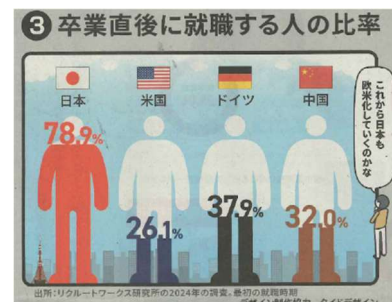
専門性とかスキルとかいうと何となく型ぐるしく、うんざりする感じがしないでもありません。しかし、新しい自分に出会えると思えばワクワク感が増すのではないのでしょうか。

欧米では大学を卒業後、すぐ就職するのではなく、留学したり社会経験を積んだりして自分の興味や適性に合った職を探す若者が少なくないと言います。(右図)

俄かにはそういう選択をする気はないにしても、大学生の夏休みは日常を離れた経験をする絶好の機会と捉えてよいでしょう。

夏の帰省等調査をまだ出していない人がいるのは残念ですが、提出者の予定を見てみると、自分壊しと自分づくりをやってるなあと思える人がいて頼もしく思いました。

舎生の皆さん、事件事故には気をつけて、素敵な夏休みを！



日経新聞 6/30

学生時代にいい本を読んでおこう ―就職したら本を読む時間なんかありません―

武蔵小金井駅の南口のイトーヨーカドー3階にくまざわ書店があります。生活圏内に本屋があるのは文化水準を維持するのにいいなあと思います。時々足を運ぶようにしていますが、先日立ち寄った時には「〇〇高校課題図書」なるコーナーがありました。

大人の眼からすると「この学校はこれを課題にしているのか」とちょっといやらしい値踏みをしてしまうところがありますが、元教師としては学校の威信をかけた絶好のアピール機会でもあるだろうと思います。

どの本も珠玉の作品なのですが「課題」にしないとなかなか生徒さんは本を読まないのかなあと思うと少しせつない。しかし学校としては「このレベルの本がうちの水準だからね」というメッセージでもあり、一とおりに見比べるだけでもなかなか考えさせられました。

かつて高校では読書会がマストで開催されていました。今は行事の精選の観点から、学校によっては廃止したケースも多いようです。

私が最後に勤務した学校では遅まきながら読書会をやめ、ビブリオバトルに変えました。全員



がお薦めの本を紹介しなければならないのでジブンゴトとして取り組みやすかったようです。クラスメートがどんな本を読んでいるのかは結構刺激になりますし。

ビブリオバトルは中学生・高校生・大学生を対象にした全国大会が開催されています。では全国の学生ビブリオバトルーは一体どんな本をオススメしているのでしょうか。

全国大会の主催者である活字文化推進会議から、2025年～2026年の全国大会と地方大会で紹介された本の中で「推し」が多かった約130冊をリストアップした小冊子が出ました。10冊だけですが入手しましたので食堂前の WB 前のテーブルに置きます。早い者勝ちで恐縮ですが、ご自由にお取りください。ちなみに下の URL でも読めます。

<https://www.mojikatsuji.or.jp/wp/wp-content/uploads/2026/07/afbb0fd7799dad25c96af6fb76d7e5cd.pdf>

「若い時にいい本を読んでおきなさい、そうしないと就職、結婚…と自分の時間はすぐには取れなくなってしまうよ。」「人間の性向はだいたい25歳くらいまでにどんな本を読んだかで決まります。本を読むということは考えること、考えるということはあなたの生き方そのものです。これが私から皆さんへのメッセージです。」

◎マイ・レポート◎

鹿児島奨学会同学舎（日野市）での BBQ 大会では、鹿児島をはじめ、山形や奈良など他県の方々と多く交流できました。学舎内だけでは得られない出会いがあり、とても有意義な時間になりました。今後もこのような交流の機会があれば、積極的に参加したいと思います。（吉田壮太）



令和 8 年 7 月 19 日

月	日	曜	行事等
8	15	土	肥前佐賀陸・富岡八幡宮例祭神輿担ぎ1日目
8	16	日	肥前佐賀陸・富岡八幡宮例祭神輿担ぎ2日目
8	17	月	★消防点検（午前中・各居室への入室あり）
8	23	日	就活勉強会打合せ（学生スタッフ・オンライン） 佐賀県×港区連携事業 佐賀東高演劇
9	1	火	★防災訓練（安否確認メール）
9	5	土	語り琵琶『耳なし芳一』（浴恩館）

★は全員に関係するもの。

訓練メールを実施！

〔期日〕 令和 8 年 9 月 1 日（火）防災の日

〔内容〕 学舎から一斉に安否確認の訓練メールを送信します。それに対してすぐに回答してください。

〔備考〕 原則 1 時間以内に返信。迅速な対応は組織の協力体制を強化します。

【情報提供】 警視庁は身近な正義の味方！

昨秋薬物乱用防止講義を行っていただいた井関警部（警視庁第八方面本部）から右ポスターの案内がありました。資料は食堂横の WB 前テーブルにあります。

身近に警察官を感じることで、闇バイトやオンラインカジノなどのトラブルの現状を知ったり、万一の時の相談をしやすくなります。気軽に井関さんと話してみよう！

東京都の広報紙にも警視庁の採用募集記事が出ていましたが、随分給料も高いなあと感じました。社会的正義を追求したいあなた！ 警視庁もいいのでは？



【武蔵野の風】武蔵御嶽神社を御存じだろうか。東京都青梅市の御岳山の山頂に鎮座する二〇〇〇年の歴史を持つ神社だ。「おいぬ様」で有名。日本武尊（ヤマトタケルノミコト）を守ったとされるニホンオオカミが祀られている。景色も魅力的で標高 929 M からの眺望は絶景。▼先日、そこのある宿坊に泊り滝行をしてきた。一〇年くらい前に一度体験し、今回もう一度行ってみようと思い立った。一〇人くらいのメンバーが集まった。初めて会う人ばかりだ。女性も勿論、家族連れ、単独参加、学生もいた。▼滝には夕方 5 時と朝 6 時に入る。夏の行水と違うな。山の水は意外に冷たい。しかも半ば暴力的に落ちてくる一定量の水はことのほか重く圧迫感がある。お笑い芸人が上から水をかぶるどころの騒ぎではない。▼一回の滝行では 3 回打たれる。神道式の準備運動の後、祝詞を唱えながら一度目は身を清め、二度目は心を清め、三度目は神前に心身を整え祈願する。学生の一人は一回目で顔面蒼白になりその後の滝行は控えた。なかなか厳しい修行だった。▼導師曰く、半ば鬱の医者が来て真冬の滝に打たれた。ひどく冷たく重い滝は彼に生死の境を体験させ生きている喜びを感じさせた。その後彼は医者として再生しアメリカへ立った。▼さて今度は冬に行ってみようか。しかしその決意はまだできていない。（弓口）